

会社案内

事業概要

当社は、1997年設立から、中国浙江省杭州市でソフトウェア開発の事業を展開しています。

日本におけるソフトウェア開発設計のコスト高騰・人材不足の問題を解決する上に日本企業へ高付加価値のサービスを提供しています。当社では殆どの社員が日本語を話せ、日本語環境で業務を遂行しており、日本顧客との業務打合せや文書によるやりとりには問題がありません。

また、ソフトウェア開発事業の拡大により、2010年に社名を「杭州富士制冷機器有限公司」から「富士電機（杭州）軟件有限公司」へ変更しました。更なる発展を目指し国際規格であるソフトウェア開発の能力成熟度認証（CMMI5）に挑戦し取得できました。

今後は、蓄積した技術をベースに事業領域を拡大し中国市場へ開拓する計画しています。新たにソフトウェア開発会社として技術と品質の更なる向上を目指して、社員一丸となって、企業発展の努力を続けていきます。

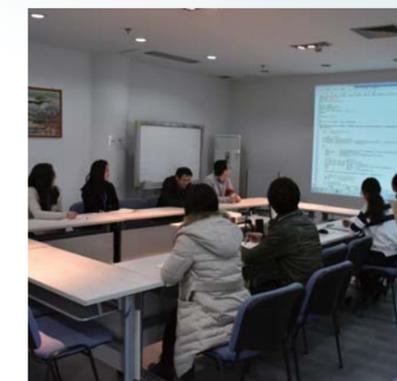


会社概要

社名： 富士電機（杭州）軟件有限公司
 英文名： Fuji Electric(Hangzhou)Software Co., Ltd.
 設立日： 1997年3月28日
 所在地： 〒310012
 中国・浙江省杭州市文三路90号東部軟件園科技広場508
 TEL:0571-8821-1661、8821-1771 FAX:0571-8821-0220
 資本金： 50万米ドル(6000万円)
 株主： 富士電機株式会社 100%

事業内容

- ソフトウェアの技術開発
- 技術サービス
- 技術コンサルティング
- CAD設計
- IT教育事業のサービス



企業理念

プロフェッショナルサービスを通して、社会の発展に貢献しつつ、お客様・社員と共に成長・繁栄していきます。

経営方針

1. お客様の満足度向上
 しっかりした技術と優しいサービスでお客様の期待に応え、お客さまの満足度を向上させ、信頼できるパートナーになります。
2. 低価格・品質確保・納期厳守
 お客様によりパフォーマンスで高い品質のサービスを確実な納期で提供します。
3. 新技術への挑戦
 新しい技術に取り組み、技術を常に研ぎます。
4. 企業風土の創造
 全員でチームワークがあり風通しのよい企業風土を目指します。

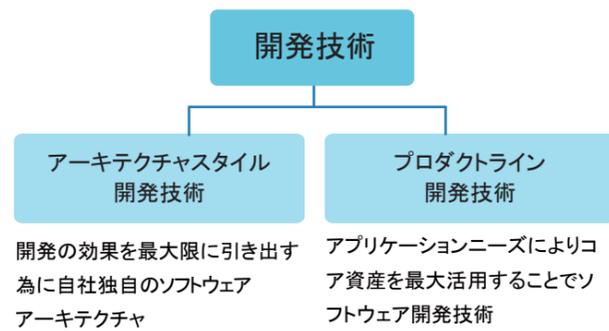
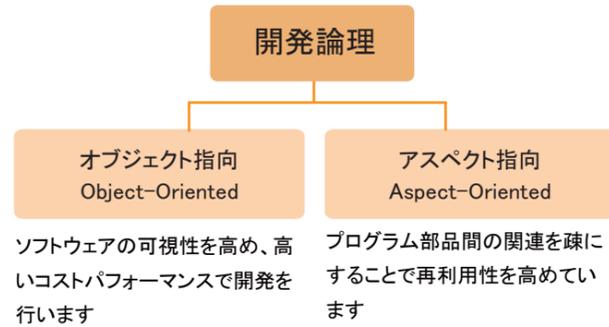
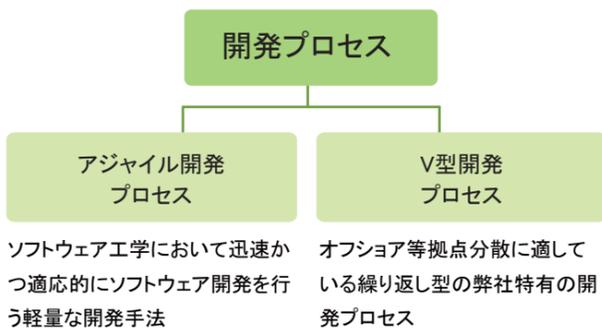
沿革

- | | |
|----------|---------------------------------------|
| 1997年 3月 | 杭州富士制冷機器有限公司設立 |
| 2001年10月 | 日本側出資会社変更（富士電機冷機製造株式会社→富士電機株式会社） |
| 2003年 4月 | 日本側出資会社変更（富士電機株式会社→富士電機リテイルシステムズ株式会社） |
| 2007年 8月 | 合併企業→外資企業（富士電機リテイルシステムズ株式会社100%） |
| 2008年 6月 | 浙江省高新技術企業認証取得 |
| 2009年 2月 | 2008年度杭州市オフショア成長企業第3位表彰 |
| 2009年12月 | 浙江省技術先進型サービス企業認証取得 |
| 2010年 1月 | ISO27001 (ISMS) 認証取得 |
| 2010年10月 | 社名変更（杭州富士制冷機器有限公司→富士電機（杭州）軟件有限公司） |
| 2011年 1月 | CMMI ML3認証取得 |
| 2012年 3月 | 寧波理工学院内に開発センター設立 |
| 2012年10月 | 日本側出資会社変更（富士電機リテイルシステムズ株式会社→富士電機株式会社） |
| 2013年10月 | 中国オフショア成長型企業TOP100に入選 |
| 2014年 9月 | CMMI ML4認証取得 |
| 2017年12月 | CMMI ML5認証取得 |

開発方法論

当社の開発方法論とは、最新の開発論理に基づいて、長年培ってきた自社独自の開発プロセスを採用して、オフショア開発に適した繰り返し型の開発手法です。

開発方法論に沿って、ソフトウェアの可視性を高め、高いコストパフォーマンスで開発を通して、お客様により良い品質のソフトウェア製品を提供します。



業務分野

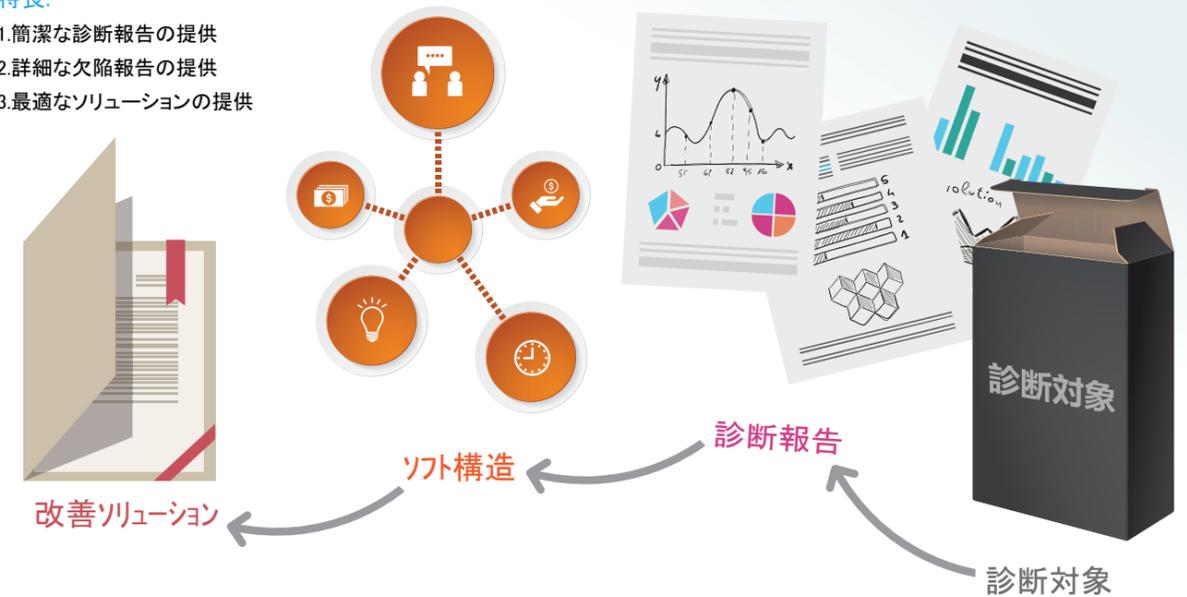


リバースサービス

リバーステクノロジーをベースに、ソフトウェア診断に向けた自社開発のプラットフォームを構築しました。詳細な診断を行い、モデル化による全体構造を分析して、お客様に対して明確な報告書を提供します。また、当社はその報告書により、構造との問題点に対しリファクタリングソリューション提案をすることが可能です。

特長:

- 1.簡潔な診断報告の提供
- 2.詳細な欠陥報告の提供
- 3.最適なソリューションの提供



品質保証

お客様満足度の最大化を実現するために、CMMIを基本とした品質マネジメント仕組みを確立し、全員の参加と協力による品質保証活動を推進しています。

CMMI仕組みの推進

2017年12月に、CMMI ML5を取得しました。
 ※能力成熟度モデル統合 (英: Capability Maturity Model Integration, CMMI) は、組織がプロセスにより適切に管理できるようになることを目的として遵守すべき指針を体系化したものです。

定量化管理

開発の品質・生産性データの測定を行い、品質評価、工程完了判定などの定量化管理による品質保証活動をしています。

プロセス改善

開発単位のQCD目標 (顧客満足度)、評価、改善と共に、データの継続的な集計・分析による改善対策、効果検証など組織レベルの業務改善をしています。



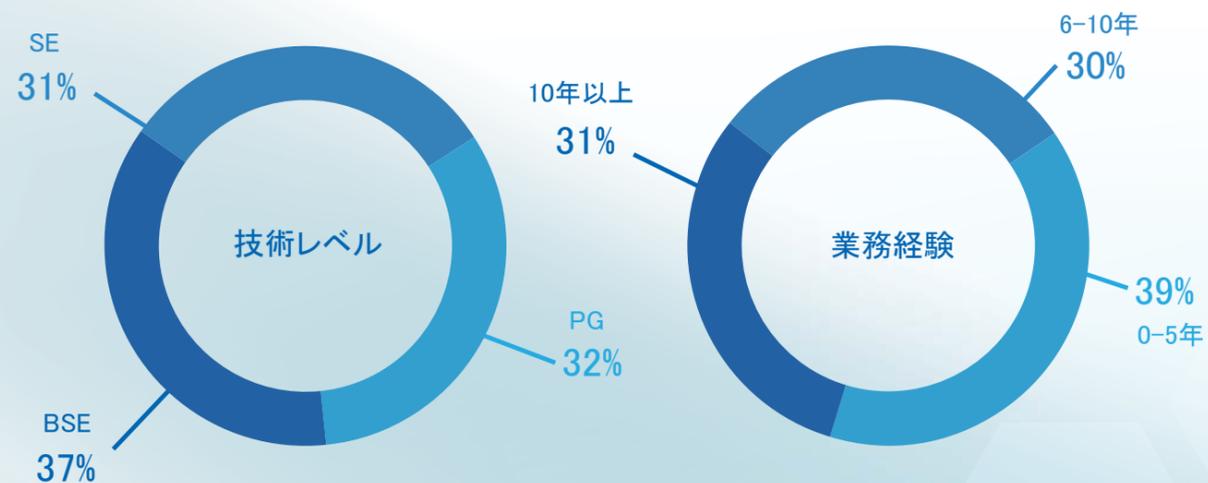
情報セキュリティ

当社は、お客様のデータ等の情報資産や、当社の経営資源などの情報資産をあらゆる脅威から保護することでお客様の信頼を得る基本として社会的な責務と考えております。情報機密性・完全性及び可用性を維持する為、当社が取り扱う全ての情報を適切に保護することを目的とし、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) を確立し、情報セキュリティ方針を定め、社内外に公表し実践しています。



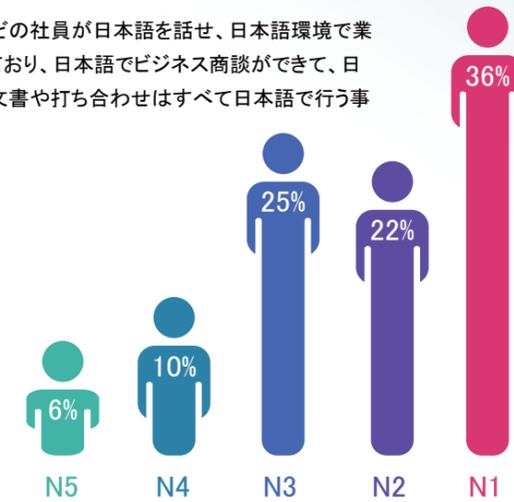
開発チーム

当社は、高い素質の技術中堅を育成し、腕利きの管理チームを結成するように努めています。今まで、数多くのBSEレベルのシステムマネージャが在籍し、ソリューションの提供においても、ソリューションの実現においても、すばやく対応することが可能です。当社は中国で有名な大学・企業との連携を密にする事で、より良い技術者を採用する事ができます。まさに、その人材体制があって、お客様に良質ソフトウェア開発サービスを提供することが可能です。



コミュニケーション能力

当社では殆どの社員が日本語を話せ、日本語環境で業務を遂行しており、日本語でビジネス商談ができて、日本顧客との文書や打ち合わせはすべて日本語で行う事が可能です。



日本語能力試験 (JLPT)

- N1 お客様とコミュニケーションをスムーズに出来るレベル (SEやPM以上相当)
- N2-N3 打ち合わせやメールなどの情報交換に支障が無いレベル (研修生や2年以上の上級PG相当)
- N4-N5 仕様書の理解には特に支障がないレベル (1~2年目の初級PG相当)

周辺環境

杭州市に浙江大学を始め、数多くの大学及び研究センターがあり、観光と学問の街といえます。文化観光都市の落ち着いた雰囲気を残しながらも、経済発展は著しく、外資企業の誘致にも力を入れています。経済技術開発区には日本の大手企業が多く進出し、ハイテク開発区には日系ソフトウェア関連企業が会社を設立しています。弊社も1997年から杭州で会社を設立して、杭州の良い雰囲気にお客様へ高い品質のソフトウェア製品を提供します。

